

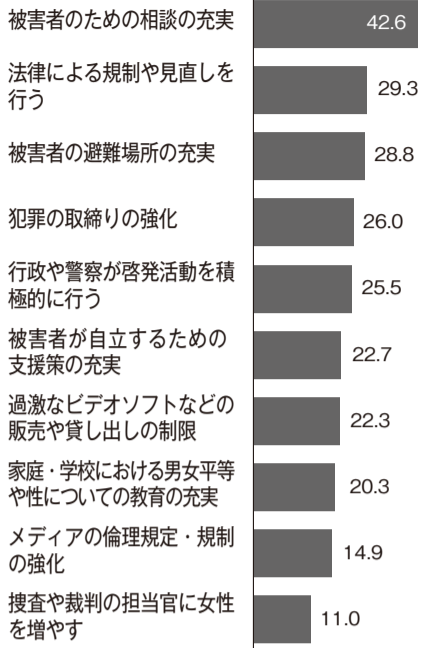
「男女共同参画に関する意識実態調査」から

調査結果の一部をご紹介します

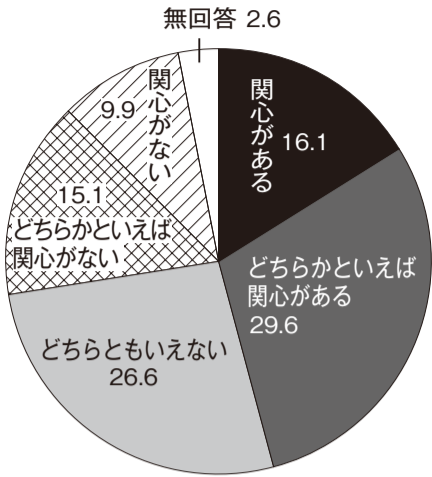
暴力の防止や被害者の支援のために必要な対策

**区民Q** あなたは、配偶者や恋人などからの暴力の防止や被害者の支援のために、どのような対策が必要だと思いますか

相談事業の充実、被害者の避難場所の充実など、行政における対策の充実が強く求められています。



**企業Q** 貴社は、ワーク・ライフ・バランスの程度関心を持っていますか



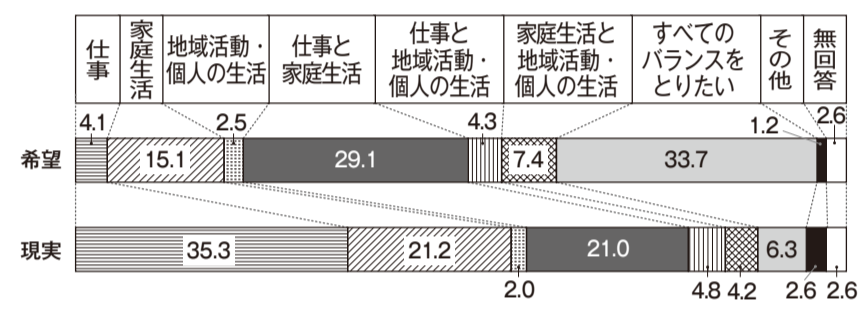
「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせると、半数近くの企業（事業所）が関心を持っています。



ワーク・ライフ・バランス

職業生活・家庭生活の優先度

**区民Q** 「仕事」「家庭生活」「地域活動・個人の生活」の時間について希望としてはどのように考えますか。また、現実にはどのようなようになっていますか

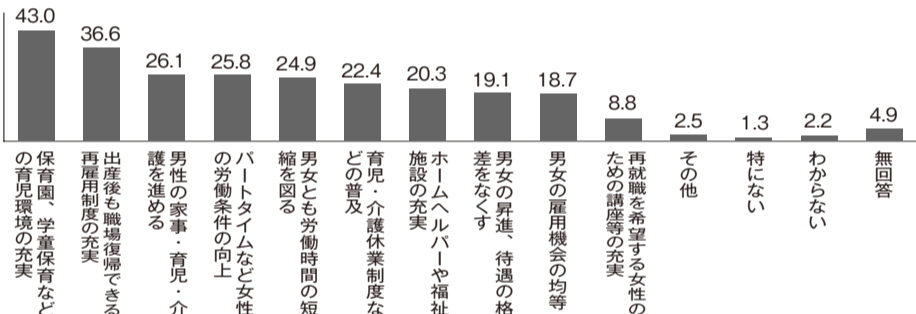


すべてにおいて、バランスをとりたいとする希望が高くなっていますが、現実として仕事を優先する割合が一番高く、理想と現実のギャップがつかえます。



職業生活と家庭生活を両立するために必要なこと

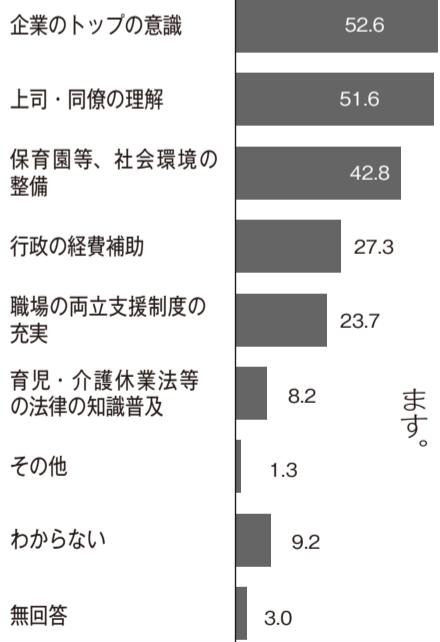
**区民Q** 男女が家庭や仕事をともに担う社会環境をつくるため、どのようなことが重要だと思いますか



育児環境の充実が4割強と最も多く、また、女性が出産後も職場復帰ができる保障が必要であるとの回答が高くなっています。

ワーク・ライフ・バランス推進のため重要なこと

**企業Q** 貴社では、ワーク・ライフ・バランスを推進するうえで重要なことは何だと思いますか

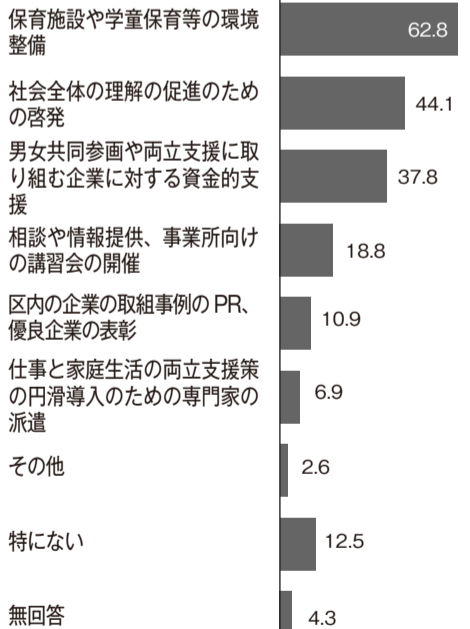


「企業のトップの意識」「上司・同僚の理解」がそれぞれ9割強と、企業における意識改革が必要との回答が多く、「保育園等社会環境の整備」「行政の経費補助」が続いています。

**企業Q** 男女共同参画や仕事と家庭生活の両立支援を行ううえで区に期待することは何ですか

区に期待する男女共同参画推進施策

「保育施設等の環境整備」が6割強と最も高く、「社会全体への啓発」、「企業に対する資金的支援」の順となっています。



集計結果から



区民調査から、男女の平等意識について依然として男性優遇との回答が高い項目があること、企業（事業所）調査では、半数近くの企業（事業所）がワーク・ライフ・バランスへの関心を持っていることが浮かび上がりました。今回は調査結果の一部をお知らせしておりますが、調査結果の詳細は、人権推進課及び男女共同参画推進センターにある報告書または、区ホームページ（4月から）をご覧ください。なお、この調査の実施にあたり、江東区男女共同参画審議会委員の皆さまから、調査項目等について数々のご助言をいただきました。調査結果は、新たな行動計画策定など男女共同参画社会の実現に向け、区民や事業者の皆さまとともに考え、行動するための資料として活用します。